

05/22・TPP閣僚会議 (21日、ハノイ) 早期発効へ声明 米通商代表は復帰否定

- 各国に温度差「TPP11」に日本政府危機感 交渉体制を再構築
- ・北朝鮮がミサイル 今年8回目 米の「対話と圧力」暗礁 米政権混乱も影
- ・貿易黒字3カ月連続 4月4817億円 好調輸出に3つの影
アジア向けが鈍化 半導体の勢い陰り 米政策に不透明感

05/23・英マンチェスターで爆発19人死亡 コンサート会場 テロで捜査

- ・トランプ氏 イスラエル首相と会談 中東和平「合意へ自信」 具体策語らず
- ・「共謀罪」法案が衆院通過
- ・米予算教書 10年で400兆円歳出減 減税で3%成長めざす
今後10年間で低所得者向け給付を中心に歳出減 成長率3%の道筋は不透明
予算、科学に厳しく 環境保護局は31%減 感染症対策も17%減 生命科学は18%減
- ・米ムーディーズが中国国債格下げ 財政悪化に警鐘 人民元の国際化に痛手< 1 >
格下げは28年ぶり 1段階引き下げて日本、サウジアラビアと並ぶ

05/25・米家計の借金最高12兆7300億ドル (約1410兆円) 焦げ付き景気に悪影響< 2 >

- 学費・車購入・カードローン膨張 自動車ローンの3割から4割がサブプライム
- ・オバマケア代替案で新試算 (予算局) 無保険者2300万人増
- ・米軍「航行の自由」作戦再開 南シナ海に艦艇派遣 中国けん制

05/26・NATO (北大西洋条約機構) 首脳会議閉幕 国防費「公平な分担」一致

- 年内に各国が工程表 米欧の結束なお不安も
- ・OPEC (石油輸出国機構) 総会 減産9カ月延長で合意 非加盟国とも協調
NY原油急落 減産拡大なく5%安
- ・トランプ氏入国制限大統領令 米高裁も差し止め支持「悪意に満ちている」
- ・4月消費者物価0.3%上昇 電気・ガソリン押し上げ < 3 >
エネルギー以外の物価上昇はなお広がり欠く
- ・対外純資産2年ぶり増 昨年末349兆円 企業の海外展開加速

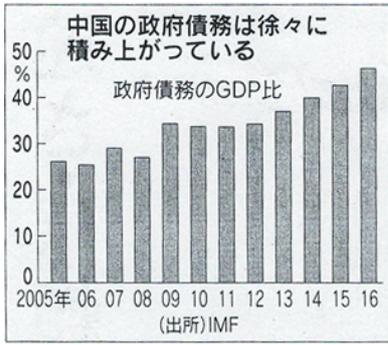
05/27・中国、人民元急落防止に基準算出法を見直し 市場改革に逆行 < 4 >

- 米利上げにらみ資本流出を警戒
- ・ロシアゲートFBI捜査クシュナー氏に関心 米政権中枢に波及 政治空転の恐れ
- ・日米首脳会談 (26日、イタリア) 対北朝鮮「対話より圧力」 中国の役割重要

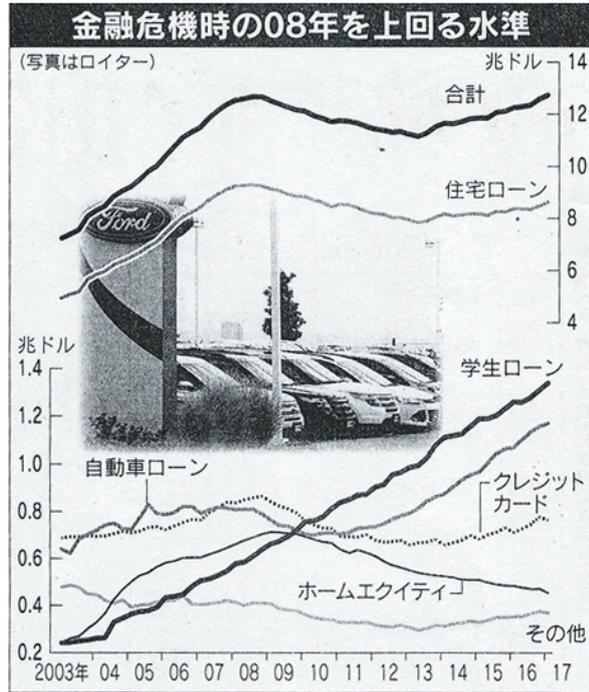
05/28・G7 (主要国首脳会議27日、イタリア) 薄氷の首脳宣言 < 5 > < 6 >

- 「保護主義と闘う」で決着 難色示す米国が譲歩 米抜きでパリ協定再確認
- 北朝鮮「国際的課題の最優先事項」

<1>



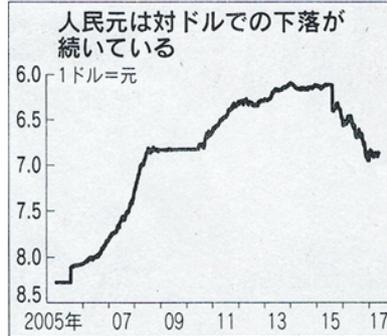
<2>



<3>



<4>



<5>

G7首脳宣言のポイント

- 。開かれた市場を維持し、保護主義と闘う
- 。不公正な貿易慣行に断固たる立場を取る
- 。パリ協定は米国の除外を除外6カ国が早期履行を再確認
- 。北朝鮮の核・ミサイル問題は新たな段階の脅威。核・ミサイル計画の完全放棄を要求
- 。ロシアによるウクライナ南部クリミア半島の編入を非難

<6>

